事務事業評価表

１．基本事項

作成日　令和02年07月06日（月）

事務事業	配偶者暴力相談支援センター運営事業	担当課	人権政策課	担当係	男女共同参画推進係	管理番号	3023
第２次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政分野別 計画施策名 大項目	200006 みんなで創る協働のまち（協働・行政経営）	根拠法令個別計画等	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律 ＤＶ防止基本計画（第３次深谷市男女共同参画プラン） 深谷市配偶者暴力相談支援センター事業実施要綱				
中項目	200001 一人ひとりの個性が尊重されるまちづくり						
小項目	200002 男女共同参画の実現						

事業概要	近年ＤＶに関する相談件数が増加しており、行政の支援を必要とする方も増加している。このような状況を踏まえ、配偶者暴力相談支援センターにおいて、相談から自立支援、法的関与など、関係機関と連携しながら、それぞれの段階に応じて必要な支援を行うものである。
目的 ※何のために	ＤＶ被害者の自立に向けた支援をするため
対象 ※誰・何を対象に	ＤＶ被害者
手段 ※どのように	相談、一時保護同行、証明書発行、関係機関との連携などによる支援
成果 ※何を求めるか	
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業	会計区分	款	項	目	細事業名	前年度決算額（円）
		00	00	00		0
		00	00	00		0
		00	00	00		0
		00	00	00		0
		00	00	00		0

本事業の主な業務	
・ 相談業務	・
・ 一時保護同行支援	・
・ 住民基本台帳事務における支援措置の申出に対する意見付け	・
・ 証明書発行業務	・
・ 保護命令に関する裁判所への提出書面の作成	・
・	・

２．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画							
事業費	予算（現額）	0	0	0	0	0	
	決算額	0	0	0	0	0	
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	他特定財源	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	0	
人件費	従事職員数（人）	0.00	0.00	0.75	0.75	0.75	
	人件費相当試算 ※１	0	0	5,895,750	6,111,000	6,111,000	
		0	0	0	0	0	
（総事業費試算）		0	0	5,895,750	6,111,000	6,111,000	

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
□	活動指標１	ＤＶ防止に関する啓発活動	目標値	回	0.00	0.00	1.00	1.00	1.00	1.00	□
			実績値		0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		女性に対する暴力をなくす運動期間中における啓発活動							
		実数									
■	活動指標２	相談件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	74.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		相談件数は市で抑制できないため、目標値は設定しない							
		実数									
■	成果指標１	ＤＶ認知件数	目標値	件	0.00	0.00	104.00	104.00	104.00	104.00	□
			実績値		0.00	0.00	97.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		認知件数が増加傾向のため、増加抑制を目標とする							
		警察署への照会									
■	成果指標２	証明書発行における事務処理誤り	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
		実数									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　－：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 本庁舎、総合支所及びＬ・フォルテにおいて、女性に対する暴力をなくす運動期間である旨の看板を設置するとともに、Ｌ・フォルテにおいて、デートＤＶに関するパネル展示を開催し、啓発活動を行った。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 ＤＶ被害者から「深谷市配偶者暴力相談支援センターにおいて保護等を行ったことの証明申請書」の申請が９件あり、誤りなく証明を発行することができた。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	男女共同参画推進係　係長　玉井　一平

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	配偶者暴力相談支援センター運営事業	担当課	人権政策課	担当係	男女共同参画推進係	管理番号	3023

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 → □ 委託化等の検討 / □ 成果向上のための改善 / □ 効率化のための改善 / □ 事業規模の縮小 / □ 他の事務事業と統合
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

評価の内容説明

ＤＶ防止に関する啓発活動を行なうとともに、ＤＶ被害者からの相談に対し、その内容や段階に応じて、関係機関と連携しながら、必要な助言や一時保護、証明書発行などの支援を行った。

評価者	人権政策課長　坂倉　美由紀

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

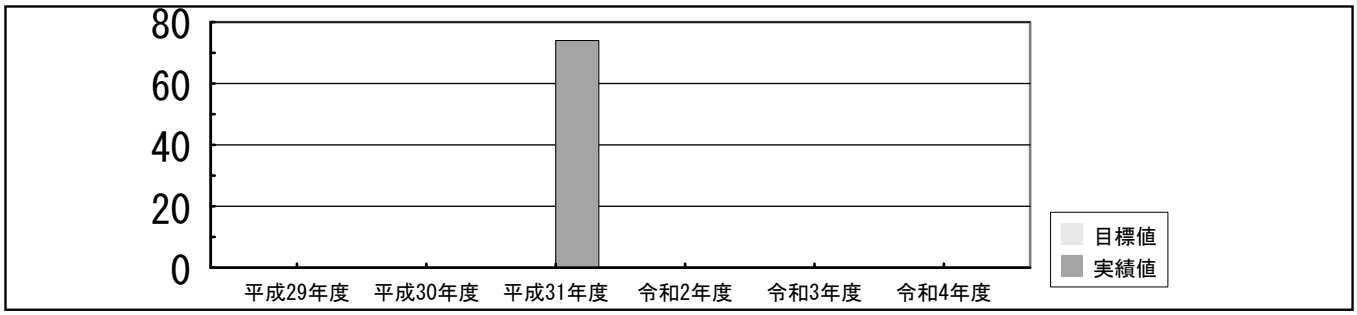
改善・改革案	相談件数の増加とともに、相談内容も複雑で多岐に渡ることも多くなってきていることから、県等が開催するＤＶ担当職員向け研修会に適宜参加し、知識の習得や研鑽に努める。

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

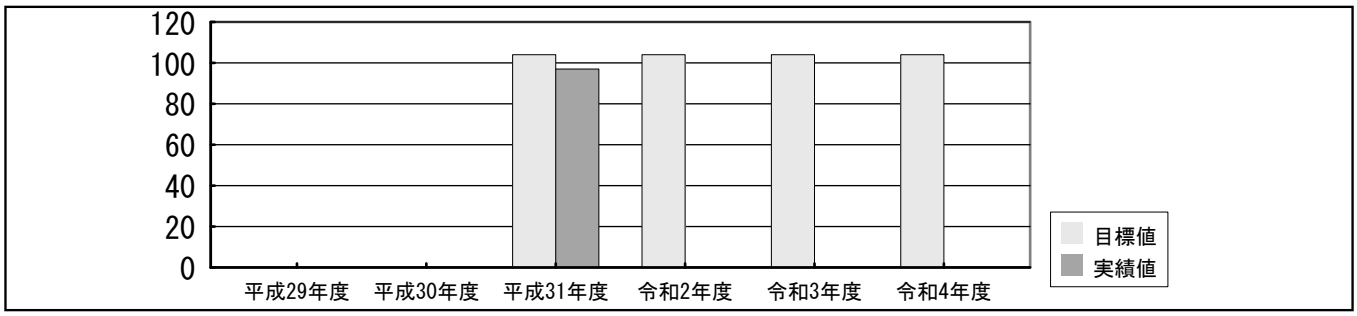
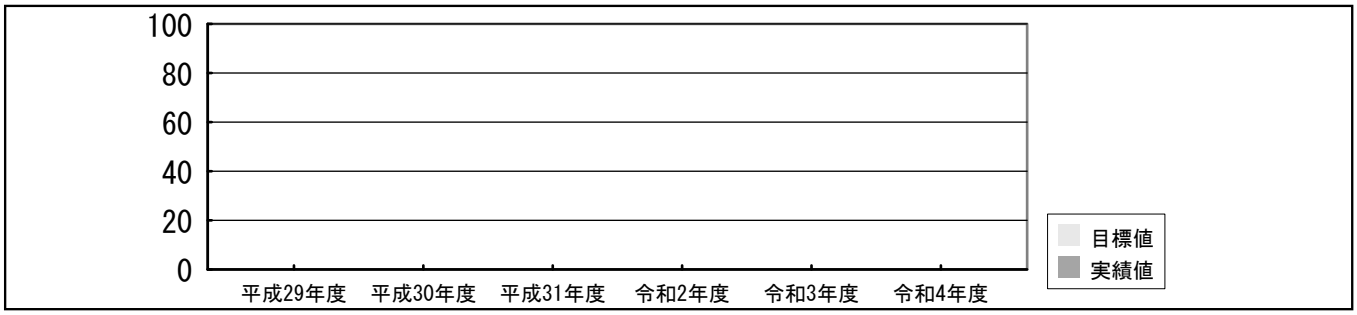
今後の課題	近年ＤＶ相談件数は急増しており、具体的な行政の支援を必要とするＤＶ被害者も増加傾向にあることから、引き続き関係機関と連携しながら、相談内容に応じて適切な被害者支援を行っていく必要がある。

９．評価指標グラフ

区分	活動指標２	指標名	相談件数



区分	成果指標１	指標名	ＤＶ認知件数



区分	成果指標２	指標名	証明書発行における事務処理誤り